

令和4年7月15日

保護者 様

須賀川市立第二小学校長 松山 祐介

熱中症対策と児童の飲み物について

猛暑の候、保護者の皆様にはご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、本格的な夏の時期を迎え、暑い日が多くなっています。これからの時季は、日中の気温が上がるため、「熱中症」の危険を考えなければなりません。

本校としては、児童の持参する飲み物については原則水かお茶としていますが、気温が高い日が続いたため、熱中症対策として、ミネラル分を含んだスポーツドリンク等の持参について検討しました。

スポーツドリンク等は吸収も早く、熱中症防止に適している反面、糖分が多いため、う歯や肥満の原因となる恐れもあります。また、午前中に多く摂取した場合、給食が食べられなくなる等、食欲の減退にもつながるのではという意見も出されました。

しかし、今夏の気温や湿度などをふまえ、校内で協議を重ねた結果、熱中症の危険が大きいと考えられる場合は、保護者のご判断でスポーツドリンク等を持たせていただくことも可能といたします。

ただし、あくまで熱中症対策を目的とした措置ですので、児童の健康を十分配慮してご判断いただくようお願いいたします。